

令和2（2020）年3月31日発行

発行 石山まちづくり協議会

編集 石山まちづくりセンター

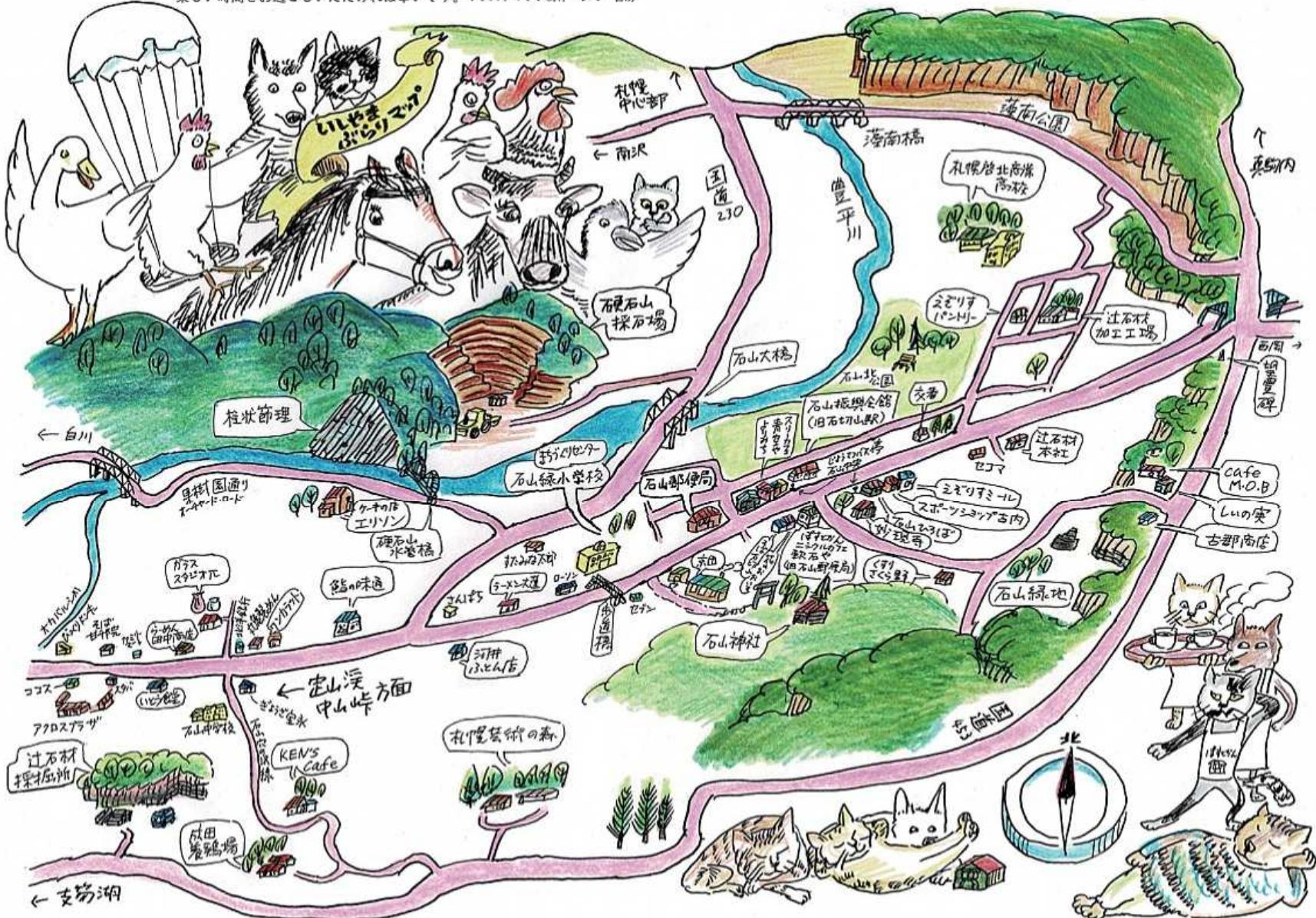
〒005-0841 札幌市南区石山1条4丁目1-1

TEL 011-591-8734 FAX 011-591-2057



ISHIYAMA GUIDE MAP & BOOK

「ぶらりいしやま」をお手に取っていただきまして、ありがとうございます。足を運んでくださるみなさまに、「石山ならでは」を発見していただき楽しい時間をお過ごしいただければ幸いです。イラストマップ制作・シマー書房



石山緑地

かつての石切場が
アーティスティックな公園となる

札幌軟石の石切り場だった場所を再生した公園です。写真は公園の目玉でもある、軟石でできた「ネガティブマウンド」を真上から見たところです。

かつてここで軟石が切り出され、道内各地へ運ばれて行きました。公園の軟石の壁には今もはっきりと当時の石屋の「屋号」が刻まれ、かつての面影を偲ぶことができます。

平成 26 年に初めて行われた「札幌市景観総選挙」で、市民投票によって石山緑地が第一位に選ばれました。



唯一現存する
定山渓鉄道駅跡を
活用した施設

石山振興会館 (旧石切山駅)

現存する旧定山渓鉄道の唯一の駅舎。大正7年、定山渓鉄道開業と同時に設置された駅で、鉄道は明治初期から付近で採掘されていた軟石や対岸の硬石を運ぶための手段、そして地元の人々の足として使われましたが、昭和44年に廃止されました。平成18年に、札幌市景観資産第10号「旧石切山駅」としての指定を受けました。現在は、石山振興会館として地域交流の場となっています。(見学可)

毎月第1・3土曜日(9~10時)には「いしやま朝市」の会場となります。

住所: 札幌市南区石山1条3丁目1-30

電話: 011-591-8639



石山神社

札幌軟石の採掘にあたった人々の安泰を祈願して、それぞれの故郷の氏神や、職業守護の神を祀っていたのがはじまり。

現在の主祭神は天照大神。軟石で作られた鳥居や狛犬、神輿は石山ならでは。鎮座130年を記念し、伊勢神宮の御用材を用いて神殿を改修。南区では唯一神職が常駐する神社です。

住所：札幌市南区石山2条3丁目254番地
電話：011-591-1577



石山商店街から、札幌市の「Good 商い賞」を2店が受賞しました。
全市を対象にしたコンテストで、ひとつの商店街からグランプリをダブル受賞の快挙です！

さっぽろ Good 商い賞

【お店に呼び込む体験会＆講習会】部門 グランプリ

スポーツショップ古内

「相談したくなる運動具店」をスローガンに掲げ、親身になって顧客の要望に応えてくれるのがスポーツショップ古内。店内でまず目に付くのは、壁一面にディスプレイされたグローブ。大切に飾られたグローブは積み重ねられたりせず一つ一つ見やすく置かれています。北海道屈指の品揃えとあって、初心者用の手頃なものから、数万円の本格的なものまで揃います。通常グローブは硬い状態で売られていますが、こちらのお店では別料金にて湯もみなどの加工をしてもらえるので、札幌はもちろん道内各地からわざわざ足を運ぶ人が多い名店です。

野球用品のほかにバドミントンにも力を入れていて、ラケット、ガットなど豊富な品揃え。ガットの張替えも行っています。大会期間中にガットが切れてしまったとの持込にも急ぎで対応し、試合に間に合わせたこともあるそうです。試合に勝ったと報告しに来てくれる選手もいると、古内克弥さん（写真右）は、嬉しそうに話してくれました。

スポーツ用品の販売だけではなく、各種大会も主催。まだ試合数が少なかった時代に、子供たちに少しでも多くの経験をと先代が始めたそう。古内杯は日頃の練習の成果を発揮できる貴重な場となっています。

住所：札幌市南区石山2条2丁目8-22

電話：011-591-3587



「相談したくなる運動具店」に

Sports Shop FURUUCHI



12

さっぽろ Good 商い賞
【地域資源が魅力のお店】部門 グランプリ

軟石や

2014年に設立された「軟石や」は、石山で採石される「札幌軟石」を使った雑貨の製造と販売を行っています。看板商品ともなっているアロマストーンの「かおりいえ」は、発売当初は販売に苦戦していましたが、塗料で色付けするなどの工夫を凝らすことで徐々にヒット商品となっていきました。

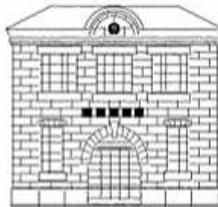
石山の地域財産とも言える札幌軟石ですが、まだまだ認知度が高くないのが現状。軟石やを主宰する小原恵さん（写真左）は「小物からでも札幌軟石を知ってもらう機会になれば」と語ります。今後は認知度の向上のみならず、後進の育成なども視野に入れ、石山の文化と歴史の継承に力を注いでいくとのこと。

2019年よりショップを「ぼすとかん」に移したことでの、より親和性の高い展開が期待できそうです。「かおりいえ」の他にも、表札の制作やワークショップの開催などの事業も展開しています。

住所：札幌市南区石山2条3丁目1-26 ぼすとかん内
電話：090-9425-0573



13



POST-O-KAN
Ishiyama, South Sapporo

www.postokan.com

ぼすとかん (旧石山郵便局)

昭和 15 年に建てられた旧石山郵便局は、昭和 48 年にその役目を終えました。昭和 9 年の道路拡張工事の際、沿線にあった石積み建築の多くは解体されてしまいましたが、この建物は曳家（ひきや）され、新たに「ぼすとかん」として保存され、石山のシンボル的存在になりました。

長らくコミュニティスペースとして使われていましたが、2018 年に建物を活用して情報交流の拠点とすべく、クラウドファンディングで改装費を募り、めでたく 2019 年に新しい「ぼすとかん POST-O-KAN」として生まれ変われました。館内には「ニシクルカフェ」「軟石や」が入り、イベント等も頻繁に行われています。

住所：札幌市南区石山 2 条 3 丁目 1-26

電話：070-4087-2975



木版から生まれる
アイヌのさまざまなカムイ



釧路に生まれ、2006年から石山在住。アイヌの様々なカムイ(神)をテーマにした版画や木彫りを手がけ、音楽活動も行う。約30名が参加し、音楽活動やものづくりを行う「アイヌアートプロジェクト」の代表。東京で約10年間のサラリーマン生活を経験した後、北海道に戻る。ネイティティブアメリカンの本に出会い感銘を受けた。父はアイヌ民族の活動家だった結城庄司さん。結城さんの作品にはクマが頻繁に登場する。クマが発する《オレはここにいる》というオーラ、そしてその美しさに魅せられる。「クマに対する憧れがある」という。アイヌの神話を題材にした詩が添えられるのも、作品の特徴だ。



北海道の自然をガラスで表現

東京でガラスを学び、山梨でStudio πを設立し2006年石山に工房を移設。工房ギャラリーには、札幌スタイルにも認証されたリキッドキャンドルをはじめ、グラスや器、花器、ランプシェード等が所狭しと並んでいる。鹿の角の粉を挟み込んだ、気泡が美しい作品や雪の中に何本ものつららを立て、熱いガラスを流し込み作るつららシリーズ等、北海道ならではの作品もある。工房では、作品も購入することができ、講習も行われている。訪れる際には、連絡を。

住所：札幌市南区石山1条8丁目1-41
電話：011-522-6225



個性豊かな表現
フェルトの特徴を活かした動物の



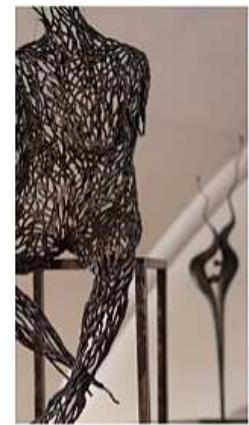
鉄から生命の躍動感を



北海道産の羊毛を洗浄、染色してオリジナルの羊毛作品を制作販売している。中でも、リアルアニマルの作品は、オーダーも可能で人気を集めている。ペット等の写真からのオーダーも受け付けていて、大きな作品にも対応している。針金等の芯は使わず、羊毛のあたたかさが残るよう作ることが、こだわりだそう。作品は石山のケーキ屋さんエリソン、ぼすとかん、デパート催事等で販売している。カルチャーセンターでの羊毛講習や個人レッスンも受け付けている。羊毛フェルト商品を製作する「こころもこ」代表。

浅井さんのアトリエ「AZ プロジェクト」は、石山の森の中にある。1階は工房、作品は2階に展示されている。北海道の動物を鉄で表現した作品は、躍動感にあふれている。豊かな曲線が温かさをもたらす人物のモチーフ作品は、鉄の硬く冷たいイメージを払拭させる。普段、憲一氏が制作をしている1階の工房では、1日体験などのイベントも開催している。熱した鉄の棒を曲げて、一輪挿し等を作ることが出来る。参加希望の場合、電話にて問合せを。

電話：011-591-1683



ぶらりいしやま オススメ SPOT

* QR コードのあるお店は「いらっしゃいませ動画」を見ることができます。

1 ニシクルカフェ

カフェ

素材にこだわり、できるだけ道産やオーガニックの素材を使用。雑穀米のバーチキンカレーは雑誌でも取り上げられ、天然酵母のベーグルやパンの販売も行っている。



☎ 090・6264・3832

住所：石山2条3丁目1-26 ぼすとかん内

営業：11:00～18:00

定休：火曜、水曜 P：あり



2 手づくりコロッケ えぞりすパントリー

テイクアウト

テイクアウトのコロッケは衣のサクサクが特徴で1つ¥120～。公園の側で、小腹を満たすのにもちょうど良い。せたな町の乾物も販売している。



☎ 011・522・7477

住所：石山1条2丁目3-3

営業：10:00～コロッケがなくなり次第終了

定休：不定休



3 cafe M.O.B.

カフェ

石山緑地のすぐそばにあるカフェ。民家を改装したお店は個室もあり、茶話会や家族連れにも嬉しい。パスタやピザのランチが人気。夜はお酒も楽しめる。



☎ 011・558・4880

住所：石山東2丁目1-20

営業：11:00～21:00

定休：月曜 P：あり



4 しいの実

カフェ

石山緑地すぐそば。毎日変わるAランチ、ガーリックが効いたオムライス¥950 やキッシュなどが人気。ドリンクは¥480～。窓からの景色も美しい。



☎ 011・591・0390

住所：石山東2丁目

営業：11:00～16:30

定休：日曜 P：あり



5 手打ちそば 石切山

そば

手打ちのそばは二八の田舎そば。おすすめは札幌では珍しい「鶏もつそば」。生姜の効いたもつの煮込みがたっぷり。アクセントの柚子でさっぱりいただける。



☎ 080・8032・7756

住所：石山2条3丁目1-24

営業：11:00～15:00 (L.O. 14:30)

定休：火曜、第1,3水曜 P：あり



6 ラーメンの大蓮

ラーメン

昔ながらの札幌ラーメンが味わえる。小上がりがあって、家族連れも多く、店内はいつも賑わっている。人気は先代から20年変わらないみそラーメン¥700



☎ 011・591・3270

住所：石山1条5丁目1-5

営業：11:00～20:00

定休：火曜、第3水曜（祝日の場合営業）P：あり



7 鮨の味通

寿司

気軽に楽しめるお昼のメニューは、握りランチ¥800。夜メニュー晩酌セットは、揚げ物等から選べるメニュー2品とお飲み物のセット¥1500（価格は税別）



☎ 011・591・4418

住所：石山1条7丁目1-1

営業：11:00～14:00、16:00～22:00

定休：水曜 P：あり



8 エリソン

ケーキ

オリジナリティ溢れるフランス菓子店で、店内にはカフェも併設されている。店名にちなんだケーキ「エリソン」は¥380



☎ 011・592・8833

住所：石山1条6丁目7-16

営業：10:00～18:00

定休：火曜（変動あり） P：あり



9 いとう食堂

ラーメン

昭和53年から続く地元の老舗店。各種定食などのメニューが豊富。定番は、変わらぬ味が人気のラーメン¥700たっぷり野菜がとれる野菜入りラーメン¥900



☎ 011・591・5139

住所：石山1条9丁目1-1

営業：11:00～売り切れ次第終了

定休：金曜 P：あり

☎ 011・593・1383

住所：石山1条9丁目3-62

営業：11:30～14:30

定休：土曜 P：あり



10 そば甘味茶屋 甘千院

そば

茶室のような店内で食べるおそばは、更科、並粉、田舎そばの中からお好みで選べる。甘味はみつ豆、ぜんざいなど種類豊富。そばとあんみつのセット¥850

11 cafe&takeout えぞりすmeal

カフェ

ランチメニューなど、ドリンク、クレープなどの種類が豊富なカフェ。リゾートの様な店内で楽しむほか、お持ち帰りもできる。タピオカドリンクは学割もあり、学生で賑わう。



☎ 011・596・6580

住所：石山2条2丁目7-33

営業：11:00～18:00

定休：水曜+不定休 P：あり

☎ 011・206・9154

住所：石山1条7丁目7-7

営業：10:00～18:00

定休：火曜 P：あり



12 BAKERY ONE CARAT

パン

お店の名前にもなっている1斤¥1000の高級食パン「ONE CARAT」は、今までにない味と良感で、生で食べても耳まで美味しい。道産小麦100%使用。ネットより予約も可能。

ぶらりいしやま オススメ SPOT

* QRコードのあるお店は「いらっしゃいませ動画」を見ることができます。

13 青空や テイクアウト

14 らーめん田中商店 ラーメン



☎ 011・592・7451

住所：石山1条3丁目1-35 西村ビル1階
営業：10:00～17:00
定休：日曜、第4土曜



15 KEN's Cafe カフェ

ジンギスカンやプレミアムソフトクリームが人気。旬の時期には、新鮮安全な野菜の販売も。同敷地内にパークゴルフ場があり、手ぶらでも楽しめる。散歩がてらに気軽にコーヒーも。



☎ 011・593・3300

住所：石山820番地 吉田農園内
営業：10:00～18:00
定休：季節による P：あり

17 軟石や 雑貨

地元で採掘される軟石を加工する工房で、石にアロマオイルを染み込ませて使う「かおりいえ」は、お土産に最適。事前予約で給付け体験もできる。



☎ 090・9425・0573

住所：石山2条3丁目1-26 ぱすとかん内
営業：10:00～18:00
定休：火曜、水曜 P：あり

16 スポーツショップ古内 スポーツ店



☎ 011・593・9339

住所：石山1条8丁目4番地
営業：11:00～15:00（土日祝は17:00～20:00）
も営業 定休：水曜～不定休 P：あり



18 studio π 硝子工房



☎ 011・591・3587

住所：石山2条2丁目8-22
営業：10:00～20:00（日祝は18:00まで）
定休：火曜 P：あり



19 AZプロジェクト 鉄彫刻工房

20 京田屋 石山工場直売所 パン

浅井夫妻の工房。憲一氏による鉄の彫刻の数々、幸子氏によるバース（画）を眺めたり、敷地内の「カフェくるくるみ」で、お茶や玄米ご飯をいただくこともできる。（要予約）



☎ 011・591・1683

住所：石山1039-5
P：あり
※要問合せ

21 Three Cafe カフェ

22 すたみな太郎石山店 食べ放題

昭和24年創業の老舗。道内でもいち早く道産小麦を使用したパンを作り始めた。石山朝市でも購入することができる。



☎ 011・591・2497

住所：石山2条3丁目14-1
営業：10:00～14:00
定休：日曜 P：あり

23 丸亀製麺 うどん

東海大学の学生が運営するカフェ。珈琲1杯目￥300、お代わりは何回でも1杯￥100。石山の情報「交信」の場。地域の方々や学生とのコミュニケーションを楽しめる。



☎ 011・593・1441

住所：石山1条4丁目10-1
営業：11:30～22:00
定休：年中無休 P：あり



24 ココス石山店 ファミリーレストラン

和食やハンバーグなど、どの世代も一緒に楽しめるファミリーレストラン。深夜まで食事ができるお店。プレミアムドリンクバーは￥390（税別）。テイクアウトメニュー有。



☎ 011・593・6211

住所：石山1条7丁目8-3
営業：11:00～22:00
定休：年中無休 P：あり

☎ 050・3529・2007
住所：石山2条9丁目7-64
営業：10:00～24:00
定休：年中無休 P：あり

ぶらりいしやま オススメ SPOT

※ QR コードのあるお店は「いらっしゃいませ動画」を見るることができます。

25

びっくりドンキー 藤野店

和風ベースのオリジナルハンバーグソースが人気のレストラン。独自の基準に基づき安心安全な食材を使用し、提供している。レギュラーバーグディッシュ￥679



ファミリーレストラン

☎ 011・592・7777

住所：石山1条9丁目10-1
営業：9:00～24:00
定休：年中無休 P：あり

26

花のおおいそ

生きの良いお花を揃えているのが自慢。地元の人には、花もちが良いと好評のお店。慶弔籠や花束などの配達も、迅速に対応してもらえる。地域に愛される老舗店。



花

☎ 011・591・8455

住所：石山2条3丁目1-24
営業：9:00～18:00

27

河井ふとん店

布団をはじめ、毛布、枕、座布団等の寝具類のお店。布団の仕立て直しも受け付けてくれる。古い布団を新品同様に蘇らせててくれる。仕立て直しができるのは、もめん錦、羊毛、羽毛。



ふとん

28

薬屋さくら野

心と体の悩みに寄り添ってくれる相談薬局。敏感肌用の化粧品や成分にこだわった商品を取り扱っているので肌の弱いにも選びやすい。講習会等も開催している。



薬局

☎ 0120・918・661

住所：石山2条5丁目6-35
営業：9:00～17:00

29

1/2Hounds

店名のワントゥハウンズは、犬と人間とで、どんなことも「半分こ」。心の健康を第一に考える犬の為の施設。トレーニング、幼稚園・ドッグホテル、グルーミング、犬の介護や春病も受け付けている。



犬の幼稚園&ホテル

☎ 011・301・5552

住所：石山2条6丁目7-8
営業：10:00～18:00
定休：日曜 P：あり

30

花工房 風車

旧店舗向かい側に移転オープンした花工房風車。新店舗は白い壁に大きな「花」の文字が目印。スッキリとスタイリッシュなお店に、色とりどりの花が映える。



花

☎ 011・591・0505

住所：石山2条3丁目14-31
営業：9:00～18:00
定休：不定休 P：あり

31

HARU 雑貨

アクセサリーのパーツや資材の専門店。自分でアクセサリー等を作りたい人に嬉しいお店。￥50～とお手頃な価格から揃っている。特にレジンアクセサリーの資材が豊富。冬期間はWEB販売のみ。



雑貨

☎ 080・5839・0501

住所：石山1条3丁目2-7
営業：9:00～12:00（4月～11月）
定休：日曜、祝日 P：あり

33

よりみち 石山中央店

精肉店が営む地元で愛される居酒屋。焼肉食べ放題のコースや、自家製タレでいただく焼き鳥が人気。地元の常連客で混みあっていることも。事前の予約がおすすめ。



居酒屋

☎ 011・591・8205

住所：石山1条3丁目1-36
営業：17:00～1:00
定休：月曜 P：あり



フェルト工房

32

ここももこ

石山在住の羊毛フェルト作家すぎたまり氏の作品は円山動物園などでも販売されている。自身で染めたオリジナル羊毛を使ったワークショップも開催。体験は要予約。



祝！

「札幌軟石」
が
北海道遺産に!!

平成13年から選定がスタートした「北海道遺産」は、次の世代へ引き継ぎたい有形・無形の財産の中から、北海道民全体の宝物として選ばれます。平成30年に第3回の選考が行われ、石山が誇る「札幌軟石」が選ばれました。これからも石山地域の人々とともに保全や活用に取り組み、「北海道づくり」の一端を担う存在であり続けることでしょう。

石山の歴史

明治のはじめ、北海道開拓時代、切り倒した木など限られた資材を使い、急ピッチで行われた開拓。北海道の厳しい冬、暖を取るための火が建物に燃え移ってしまい、その火が町全体に広がって、大火につながりました。

町を火災から守るために、開拓使は火に強い建材である石を探し、豊平川のそばに最適な石を見ました。それが現在「札幌軟石」と呼ばれる石です。(地元では「石山軟石」とも呼ばれます)

本格的に軟石採掘が始まると、宮城県や福井県、栃木県などから技術を持った石工が、雪が降るまでの間、出稼ぎに来ていたようです。その後、徐々に定住者が増えていき「石山」の町ができていきました。

未開の土地で知らない者同志が支え合う心、挑戦する心、応援する心、令和の現在も、その魂は受け継がれており、地域住民が「あったかいまちづくり」を目指しています。



石山の年間行事

- | | |
|-------|--------------------|
| 7月 | 石山商店街夏まつり（石山北公園） |
| 8月 | いしやまキャンドルナイト（石山緑地） |
| 9月 | 石山神社例大祭 |
| 12～3月 | 石山スノーファンタジー |



石山ひろば（旧石山会館）

〒 005-0842 札幌市南区石山2条2丁目8-19

【問合せ】

石山ひろば運営委員会（石山まちづくりセンター）

TEL 011-591-8734



石山大学

かつて、石山まちづくりセンターとして使われていた建物が地域住民の強い要望により、2020年4月現在、貸し館としてご利用いただけるようになっています。今後の活用方法を検討中です。また、家にこもりがちな高齢男性の社会参加を促す試みとして、石山在住の65歳以上の男性が参加できる「石山大学」が開かれています。



石山まちづくりセンター



〒 005-0841 札幌市南区石山1条4丁目1-1
TEL 011-591-8734 FAX 011-591-2057

石切の里 石山

検索

